

項目			基本方針	中期目標		中期目標				
大項目	中項目	小項目		経営チーム		給与チーム	経理チーム	サポートチーム	新卒採用PJ(以後:新卒) DX 働き方PJ(以後:働き方) DX ITPJ(以後:IT)	
理念浸透	-	-	自律した個人がチームで力を発揮する。	定期的に「こころ」「ちから」「きほん」 「3つのF」を思い出し、口にして、考動する しかけ。		-	-	定期的に「こころ」「ちから」「きほん」 「3つのF」を思い出し、口にして、考動する しかけ。クレドを読み解くの工夫。	-	
	-	-	安心安全な場づくり	縦・横・斜めを意識した組織運営。伝達や議 論が、適時的確に行えるフラットな組織体制 を強化。		-	-	縦・横・斜めを意識した組織運営。伝達や議 論が、適時的確に行えるフラットな組織体制 を強化。	(働き方)縦・横・斜めを意識した組織運営。 伝達や議論が、適時的確に行えるフラットな 組織体制を強化。	
	-	-	高収益型事業構造高賃金体質	KPI2.5と経常利益20%、そして業界平均以上 の報酬レベルを同時に達成する組織を目指 す。		-	-	-	-	
KPI	経常利益・経常利益率	-	20% (当面は前年比1%程度)	20% (当面は前年比1%程度)		-	-	コストを抑えて最大限の効果を上げるための 取り組み	(働き方,IT)コストを抑えて最大限の効果を上 げるための取り組み	
	U60	-	U60のお客様を減らす			原因の検証と対策実施	原因の検証と対策実施			
	売上人件費係数	-	中期目標 2.5	2.5		個人目標、チーム目標の達成	個人目標、チーム目標の達成	KPIが無い中で、どのように効果的に業務を するか検討。	-	
	財務指標	CF 純資産	固定費6ヶ月分 一人当たり5百万円	固定費6ヶ月分 一人当たり5百万円		-	-	-	-	
サービス・商品 (既存、新取組、新サー ビス)	提供体制 (サービス内容、価格、 量、クオリティー、販売 促進)	-						外部へのサービス提供はできないか?儲ける サービスとして。 フロントエンドとして。	-	
	サービス内容	-	DXが浸透しても事業継続するためのサービスの進化、新 サービス、新取組の検討			小規模企業を中心にお客さまがクラウドサー ビスで自計化する可能性。 →そのようなクライアントは計算結果や届出 内容のチェック+相談業務へと切り替えてい く。 ↳ どうやったら契約解除を申し入れされる前 に新たな提案ができるのか。 →大手のクラウドサービスについてはある程 度の知識を持っておく必要がある。	決算+αの付加価値を提供する。 ・未来会計に取り組み会社の増加 ・経理業務フロー改善支援 ・経理業務IT化支援 ・管理会計(区分別粗利、予実管理) ・保険の最適化支援 ・OS 士業がやらない記帳代行等をIT化し ながら取り組む。	それは、いまのやり方が最適か? それは人間がやるべきか? それはサポチがやるべきか?	-	
	-	-				新デバイス、新ソフト、新アプリの情報収 集、情報提供	新デバイス、新ソフト、新アプリの情報収 集、情報提供 ⇒集中と選択必要	-	(IT)新デバイス、新ソフト、新アプリの情報 収集、情報提供	
	-	-	現市場新商品に対して バリューチェーンの中から取り組む。 一粒で何度も。 フロントエンド。			助成金で売上1000万円を目指す →そこからの給与OSや社労士顧問契約、経 理OSへの広がりも意識したい。	経営サポートの深化 目新しいことではなく、お客さまが望むプ ラスαの提供。具体的事項は既存サービスに記 載。	-	-	
	-	-		DXコンサルをスタートさせるための各種取 組。(サービスラインナップ、価格表、リーガ ルチェック、販売促進)		DXコンサル(販促、取組)への積極関与 →山岸さんを上手く活用し、勤怠管理シス テムやクラウドサービス等の導入希望のあるク ライアントの課題解決を図る。	DXコンサル(販促、取組)への積極関与	DXコンサルの販促	(IT)DXコンサルをスタートさせるための各種 取組。	
	-	-						月次サマリーブラッシュアップ(未来像、保 険、その他)	-	-
	-	-						社長の成績表、十段活用、CLLAP等の活用	-	-
	-	-						法人をやりながら、資産税にもっていく・話 しを聞けるように、勉強している →まだそ こまでの関係になれていない。	-	-
	-	-	今日も元気に明日も元気にを意識した提案、取組					-	-	-
	-	-	お客さまのお客さまを考えた、提案、新取組				各種外部情報や、サマリーの提供などの検討	-	-	-
価格	-	-				見積時の単価を上げていきたい。	-	-	-	
	-	-				両チームのサービスが分かる価格表(紙、デ ジタル)	両チームのサービスが分かる価格表(紙、デ ジタル)	両チームのサービスが分かる価格表(紙、デ ジタル)	-	
クオリティー	-	お客さま=経営者からの信頼を、一層得る。			基本を大切に。 お客さまを常に気にかける。 Part 6個別方針を守る。	マニュアル・チェックリストを社内に浸透さ せ、サービスの標準化を図る	-	-		

項目			基本方針	中期目標		中期目標				
大項目	中項目	小項目		経営チーム		給与チーム	経理チーム	サポートチーム	新卒採用PJ(以後:新卒) DX 働き方PJ(以後:働き方) DX ITPJ(以後:IT)	
サービス・商品 (既存、新取組、新サービス)	販売促進	-	ベルソナに合致した訴求	-		ベルソナに合致した訴求	ベルソナに合致した訴求	ベルソナへの最適アプローチの検討	-	
		-	-	-		事例紹介、特徴紹介の更新 SNS、動画の活用 フロントエンドからのプロモート構築 会社案内の検討(追加資料?)	事例紹介、特徴紹介の更新 SNS、動画の活用 フロントエンドからのプロモート構築 会社案内の検討(追加資料?)	事例紹介、特徴紹介の更新 SNS、動画の活用 フロントエンドからのプロモート構築 会社案内の検討(追加資料?)	-	
		-	ワンストップサービスを認知させる訴求			ワンストップサービスを認知させる訴求	ワンストップサービスを認知させる訴求	ワンストップサービスを認知させる訴求	ワンストップサービスを認知させる訴求	-
		-	フロントエンドを強調した訴求			フロントエンドサービスを推進する。	フロントエンドサービスを推進する。	フロントエンドを強調した訴求。	(IT)フロントエンドサービスを推進する。	-
		-	40名、20年。規模や実績を前面に			40名、20年、規模や実績を前面に	40名、20年、規模や実績を前面に	40名、20年規模や実績を前面に	-	-
		-	現Sからの紹介推進			現Sからの紹介推進	現Sからの紹介推進	現Sからの紹介推進	-	-
		-	両サービスをご利用いただくための対策	両チームの業務内容や業務特徴等についての相互理解			両サービスをご利用いただくための対策 両チームの業務内容や業務特徴等についての相互理解	両サービスをご利用いただくための対策 両チームの業務内容や業務特徴等についての相互理解	両サービスをご利用いただくための対策	-
		-	お客さまとの定期的なコミュニケーション、情報提供				ブラグマレター その他、魅力的な顧客コミュニケーションの検討と実施	ブラグマレター その他、魅力的な顧客コミュニケーションの検討と実施	グリーティングカード ブラグマレター その他、魅力的な顧客コミュニケーションの検討と実施	-
業務効率 (業務分担、業務遂行)	目的に合っているか スピード 正確さ 適材適所	-	-						-	
	業務分担	-	-			効率と効果を常に考えるためにどうするか。	効率と効果を常に考えるためにどうするか。 時間を空ける効率化・業務改善、集客が上手くかみ合っていくこと。	効率と効果を常に考えるためにどうするか。	-	
	お客さまとのやり取り 入力 加工 アウトプット お客さまへの提供	-	-			効率化を図り、KPIを上げていきたい。【対策】①大規模クライアントを中心に、オフィスステーションを利用して業務フローを改革し効率化を図る。②利益率U60%のクライアントの業務フローのテコ入れを継続する	各業務プロセスの業務フローを見直し、ボトルネックを改善する(例)月次決算、年次決算、営業～導入、月次決算、手入力を〇%削減、ナレッジ共有、情報の確認もれを防ぐ、資料読み込み力アップ	-	-	
	-	-	徹底的なペーパーレス			具体的な目標を定めて徹底的なペーパーレスに取り組む	具体的な目標を定めて徹底的なペーパーレスに取り組む	具体的な目標を定めて徹底的なペーパーレスに取り組む	(働き方)具体的な目標を定めて徹底的なペーパーレスに取り組む	
	-	-	転記的な手入力撲滅			具体的な目標を定めて徹底的な転記的な手入力撲滅に取り組む	具体的な目標を定めて徹底的な転記的な手入力撲滅に取り組む ⇒データ收受・データ取り込みの時の証憑チェック再検討、証憑チェック時にチェックしていた事項の移行	具体的な目標を定めて徹底的な転記的な手入力撲滅に取り組む	(働き方)具体的な目標を定めて徹底的な転記的な手入力撲滅に取り組む	
	-	-	最適なITデバイスの導入、アップデート			最適なITデバイスの導入、アップデート	最適なITデバイスの導入、アップデート	最適なITデバイスの導入、アップデート	(IT)新デバイス、新ソフト、新アプリの情報収集、情報提供	
	社内コミュニケーション	-	-				朝会ももっと活用できないかもっと踏み込んで聞き出す、突っ込む	オフィシャルもそうでない面も、円滑なコミュニケーションができています。	(働き方)オフィシャルもそうでない面も、円滑なコミュニケーションができています。	
	勤怠管理・残業管理	-	-			繁忙期に突出して残業が多にならないよう、OS利用を加速する。	心身ともに健康で業務が行える状態を保つ。繁忙期の残業上限目安を決めるなど。	-	(IT)アプリの整備、商品化の検討	
請求業務 業務遂行	-	-	最適な進捗管理(内容とスケジュール)、見える化	統一ルールやツールの検討	統一ルールやツールの検討	統一ルールやツールの検討	通常業務化	-		
GROWTH	成長する(知る、学ぶ、習得する)	-	ファンがいる人=魅力的な人  人間力×仕事力	-		○日常的に生じる労務相談に、より高い質で対応できるよう各メンバーの成長を促す ○一人で対応できる案件が増えたことを日々実感。 ○ブラグマの強みを社内共有し、経験として蓄積していく。 【対策】勉強会、労務相談ケーススタディーの更なる充実。ロープレ大会の実施など。 ○世の中にアンテナをはり、新たなITや便利ツールを常に研究する ○健康経営を今以上に意識したマネジメントの実施	○月次決算道場(社内・社外)継続 ○経験する・させる 新規案件目標、未経験取り組み目標 ○自分の意見をもってから相談する。 ○スピードと正確性の両立 ○体が資本。資本の充実はBS同様一朝一夕ではできない。残業目安。働きたい人も多すぎないように。	それぞれの分野でのスキルアップ。	-	

項目			基本方針	中期目標		中期目標				
大項目	中項目	小項目		経営チーム		給与チーム	経理チーム	サポートチーム	新卒採用PJ(以後:新卒) DX 働き方PJ(以後:働き方) DX ITPJ(以後:IT)	
GROWTH	PP制度	-	認め合い褒め合う風土の深耕	-	-	-	-	PP件数を多く、より活性化するための方策検討。リマインドの工夫（毎週）。PP的投稿制度のさらなる活用検討。	-	
	人間力	-	7つの習慣を重要な指針とする	-	-	(各リーマネ課題) 各自の習慣化と全スタッフへの指導	(各リーマネ課題) 各自の習慣化と全スタッフへの指導	(各リーマネ課題) 各自の習慣化と全スタッフへの指導	-	
		-	環境整備に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	環境整備に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	-	環境整備に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	環境整備に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	環境整備に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	(新卒)環境整備に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	
		-	それぞれの人間的な魅力を紹介、共有する機会を増やす	-	-	-	-	それぞれの人間的な魅力を紹介、共有する機会を増やす	-	
	しごと	基礎	お客さまとのコミュニケーションに関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	お客さまとのコミュニケーションに関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	-	お客さまとのコミュニケーションに関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	お客さまとのコミュニケーションに関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	定期的な社内キャンペーンや呼びかけの検討	-	
			報連相に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	報連相に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	-	報連相に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	報連相に関する方針記載事項を誰もが実施できている状態に。	定期的な社内キャンペーンや呼びかけの検討	-	
		専門	キャリアマップとフィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。	キャリアマップとフィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。	-	キャリアマップとフィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。	キャリアマップとフィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。	キャリアマップとフィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。	キャリアマップとフィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。	-
			資格取得（受験）を推奨、支援する	資格取得（受験）を推奨、支援する	-	-	-	-	-	-
			各種勉強会の実施、参加	-	-	各種勉強会の実施、参加	各種勉強会の実施、参加	各種勉強会の実施、参加	各種勉強会の実施、参加 本業を実感する	(新卒)各種勉強会の実施、参加 最新情報、最新動向
			ケーススタディーやロープレなど実践型の取り組み	-	-	ケーススタディーやロープレなど実践型の取り組み	ケーススタディーやロープレなど実践型の取り組み	ケーススタディーやロープレなど実践型の取り組み	-	(新卒)ケーススタディーやロープレなど実践型の取り組み
			業界情報やケースの共有	-	-	業界情報やケースの共有	業界情報やケースの共有	業界情報やケースの共有	業界情報やケースの共有	-
	IT	-	ITリテラシーの習得・向上	-	-	ITリテラシーの習得・向上	ITリテラシーの習得・向上	ITリテラシーの習得・向上	(IT,働き方)ITリテラシーの習得・向上	
	STOCK & SHARE 情報・ノウハウの蓄積と活用・共有	知識、ノウハウの、保管と共有、マニュアル化等	-	マニュアル化について、一層活用できるようにするために、制度化する。（チーム間での情報共有をしつつ）	-	-	マニュアル化について、一層活用できるようにする。（チーム間での情報共有をしつつ）	マニュアル化について、一層活用できるようにする。（チーム間での情報共有をしつつ）	マニュアル化について、一層活用できるようにする。（チーム間での情報共有をしつつ）	(働き方)ツールの情報提供
-		-	ミス・ひやりはっと	-	-	ミスとヒヤリハットを区別した実践	ミスとヒヤリハットを区別した実践	ミスとヒヤリハットを区別した実践	-	
顧客情報管理		-	お客さまに最適なサービスが提供できるように。新規顧客獲得のためのマーケティングに役立つように。	-	-	顧客情報を活用した販売促進の検討	顧客情報を活用した販売促進の検討	顧客情報を活用した販売促進の検討	(IT)お客さまに最適なサービスが提供できる。新規顧客獲得のためのマーケティングに役立つ。失敗等ノウハウが蓄積できる。顧客情報を活用した販売促進の検討	
HR	リーダーシップ	-	自律＝各自が自分に対してリーダーシップを発揮する。一人ひとりに役割があり、リーダーシップを発揮することが求められる。 サーバントリーダーシップの実践	基本方針を組織に浸透させる仕掛け	-	(リーマネ向き) リーダーシップに関する研究実践	(リーマネ向き) リーダーシップに関する研究実践	(リーマネ向き) リーダーシップに関する研究実践	-	
	制度	報酬制度	非年功序列、能力・経験・理念の実践	数年ごと、キャリアプランごとの、モデル報酬の提示	-	-	-	-	-	
		報酬レベル	業界平均以上の報酬	参照用統計的データの提示	-	-	-	-	-	
		キャリアプラン	マネジメント型、専門型、実務型 将来にわたって仕事を継続し成長することができるキャリアプラン	マネジメント型、専門型、実務型 将来にわたって仕事を継続し成長することができるプランの提示	-	-	-	-	-	
	マネジメント	評価	非年功序列、能力・経験・理念の実践	面談者（マネジャー）や指導者（リーダー）が増加しても、評価等の視点や内容平準化。	-	(リーマネ向き) マネジメントやコミュニケーションスキルの向上	(リーマネ向き) マネジメントやコミュニケーションスキルの向上、評価者訓練	(リーマネ向き) マネジメントやコミュニケーションスキルの向上	-	
		コミュニケーション	フィードバックシート（名称再検討）で、明確に課題設定・目標設定する。（仕事、パーソナルのWILL CAN MUST）	面談方法の再検討	-	-	-	-	-	
		情報共有	リーマネのタイムリーなメンバーフォロー リーマネと経営Tとのタイムリーな情報共有	リーマネのタイムリーなメンバーフォロー。 リーマネと経営Tとのタイムリーな情報共有	-	-	-	-	-	
		体制	在宅が日常化する中でのマネジメント体制。面談者（マネジャー）や指導者（リーダー）が増加しても、面談等の方法や内容平準化	在宅が日常化する中でのマネジメント体制。 面談者（マネジャー）や指導者（リーダー）が増加しても、面談等の方法や内容平準化	-	在宅勤務がありながら、メンバー間、チーム内のコミュニケーションをどのように無くしていけるのか、考え、いろいろ試していく。	朝会ももっと活用できないか。 リーマネ巡回するとか。	現在の会議体を活用しきる。	-	

項目			基本方針	中期目標		中期目標			
大項目	中項目	小項目		経営チーム		給与チーム	経理チーム	サポートチーム	新卒採用PJ(以後:新卒) DX 働き方PJ(以後:働き方) DX ITPJ(以後:IT)
HR	組織	リーマネ主導による組織	-	-		-	-	-	-
		経営チームの職務の変化	-	中井：実務卒業 堀口：未来専念 三城：実務卒業・外部とのつながり構築		-	-	-	-
		組織の在り方	-			-	-	-	-
		会議体	-			-	-	効果的な会議体の企画運営	-
	採用	新卒	-	各チーム業務と採用業務の兼ね合いについて。理解を深める。効果的な体制やルール検討。		-	-	-	(新卒)ペルソナ完成。プラグマらしい採用スタイルで、プラグマらしい人材の採用を継続する。 有効な新卒採用のための提案をする。内々定から入社まで効果的に過ごす施策の実施。
	中途	-			-	-	さまざまな採用手法の情報収集や実践の継続。	-	
働き方	業務する場所(ABW) (オフィス、家、その他)	-	プラグマにマッチしたABWを考える。	在宅30%超とするための業務全般について検討し1年以内に実現する。		在宅30%超とするための業務全般について検討し1年以内に実現する。	在宅30%超とするための業務全般について検討し1年以内に実現する。	-	(働き方)プラグマに合うABWを考える。在宅30%超とするための業務全般を再検討し1年以内に実現する。
		-	効率的で効果的な在宅業務	在宅勤務マネジメントの在り方を考える		在宅勤務マネジメントの在り方を考える	在宅勤務マネジメントの在り方を考える	-	(働き方)在宅の方が効率の良い業務洗い出し、利用を促す 効率的で効果的な在宅の方法を考えたい。 (IT)効果的な在宅デバイスの検討、導入
安心安全	BCP	-	BCPの策定、運用、アップデート	-		-	-	BCPの策定、運用、アップデート	-
		-	防災等有事の際に事業継続ができるよう体制強化と定期的な訓練を行う。	-		-	-	防災意識、防災スキル、防災備品	-
	情報セキュリティ	-	プライバシーマーク、情報管理	-		-	-	プライバシーマーク、情報管理の徹底方法の検討実施	(IT)プライバシーマーク、情報管理の徹底方法の検討実施
		-	ITの事故防止	-		-	-	ITの事故防止、VBPO	(IT)ITの事故防止
FUN & SOUND	福利厚生、エンゲージメント、モチベーション	-	エンゲージメント、モチベーションアップ	-		-	-	効果的な研修の企画運営	-
		-	最適、公平な福利厚生	-		-	-	楽しく、エンゲージメント・モチベーションアップにつながるイベントの開催。	-
	健康経営	-	浸透・意識づけ・情報提供・機会提供・個別対応	-		-	-	浸透・意識づけ・情報提供・機会提供・個別対応	-
	プライベート	-	パーソナル報連相の活性化	-		-	-	パーソナル報連相の活性化 CW★pragma park★的な仕組みの充実、活用	-
財務	CASH	-	固定費6ヶ月分	固定費6ヶ月分		-	-	-	-
	借入	-	最大(実質)設備投資分のみ	最大(実質)設備投資分のみ		-	-	-	-
		-	金融機関のファン化、実務の体得	金融機関のファン化、実務の体得		-	-	-	-
	純資産	-	一人当たり5百万円	一人当たり5百万円		-	-	-	-
コーポレートブランディング	-	-	女性が活躍する組織 三位一体 高付加価値 よりそい	-		-	-	コーポレートイメージのアウトプット(社内外) 各種表彰制度(選定、応募、要件成就のための体制等の改善の提案・実施)	-
	-	-	DX(HP、SNS、動画の活用)	-		-	-	DX(SNS、動画の活用)観点からのアップロードシステムの構築と認知度アップを行う。	-
	-	-	SDGsの精神である「誰一人取り残さない」というメッセージにも共通する「一人ひとり」にフォーカスした企業であり続けるために取り組みます。	ゴール5. 女性が活躍する組織でも記載した通り、女性が自律し、ワーク・ライフ・バランスを実現する組織運営の継続。		-	-	ゴール5. 女性が活躍する組織でも記載した通り、女性が自律し、ワーク・ライフ・バランスを実現する組織運営の継続。	(働き方)ゴール5. 女性が活躍する組織でも記載した通り、女性が自律し、ワーク・ライフ・バランスを実現する組織運営の継続。

SDG s	-	-	お客さまに喜んでいただくサービスを提供する、その業務の遂行活動の過程において、取り組みます。	<p>ゴール13. 業務で使用するプラスチック製品の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいきます。</p> <p>ゴール15. 電子化の取り組みを強化しながら、環境負荷削減の取り組みを実施します。</p>	<p>ゴール13. 業務で使用するプラスチック製品の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいきます。</p> <p>ゴール15. 電子化の取り組みを強化しながら、環境負荷削減の取り組みを実施します。</p>	<p>ゴール13. 業務で使用するプラスチック製品の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいきます。</p> <p>ゴール15. 電子化の取り組みを強化しながら、環境負荷削減の取り組みを実施します。</p>	<p>ゴール13. 業務で使用するプラスチック製品の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいきます。</p> <p>ゴール15. 電子化の取り組みを強化しながら、環境負荷削減の取り組みを実施します。</p>	<p>(働き方)ゴール15. 電子化の取り組みを強化しながら、環境負荷削減の取り組みを実施します。</p>
	-	-	お客さまに提供する、そのサービスや商品の内容を通じて、取り組みます。	<p>ゴール8. お客さまの労務管理を最適化する。 労基法の遵守や同一労働同一賃金への取り組みを奨励する。</p>	<p>ゴール8. お客さまの労務管理を最適化する。 労基法の遵守や同一労働同一賃金への取り組みを奨励する。</p>	-	<p>ゴール8. 従業員の労務管理を最適化する。 労基法の遵守や同一労働同一賃金への取り組みを奨励する。</p>	-